

群馬県立
桐生高等学校
通信制

桐高通信



TEL 0277-51-1507 (通信直通)

(事務室: TEL 0277-45-2756)

FAX 0277-44-2439

R8.3月号

Eメール kiryu-hs07@edu-g.gsn.ed.jp

卒業式



通信制 卒業の集いにおける「激励のことば」

教頭 藤井 佳津枝

本日はシルクホールにて全日制の皆さんと共に、厳かな卒業式が行われました。卒業生の皆さん、改めまして、卒業おめでとうございます。

今年度の卒業生は三十二名。今日この場にいる人も、あるいはそれぞれの事情や考えで欠席している人もいますが、それもまた通信の生徒らしさと感じます。通信制という学びの形を選んだ皆さんは、学校という枠組み以上に、「自分の生活」や「自分の生き方」を大切にしてきた人たちだからです。

中学校から真っ直ぐに進学してきた人もいれば、一度別の高校へ通い、そこから勇気を持って再スタートを切った人もいます。また、社会に出て働きながら、あるいは子育てをしながら、限られた時間の中で「学びたい」という強い心でレポートに向き合った人もいます。年齢も、これまでの経験も、抱えている事情も、驚くほどバラバラです。

しかし、そんな皆さんに共通していることが一つあります。

それは、

「自分の意志で、卒業というゴールを掴み取った」

ということです。

通信制での学びは、誰かに背中を押されるのを待つだけでは進みません。

仕事で疲れ果てて帰った夜、あるいは、どうしても心が沈んで動けなかった朝。そんな時でも、「あと一枚だけレポートを書こう」「今日はスクーリングに行こう」と自分を奮い立たせたのは、他の誰でもない、皆さん自身です。

この「自分で自分を動かす力」こそ、これからの予測できない社会を生きていく上で、何よりも強い武器になります。

世の中には「効率よく、最短距離で進むこと」がよしとされる風潮もあります。しかし、本当にそうでしょうか。

迷ったり、立ち止まったり、時にはちょっと遠回りをしてみたり・・・少し余分に時間がかかったとしても、その時間にこそ、皆さんにしか持てない「優しさ」や「思慮深さ」が蓄えられたはずです。

三十二通りの道を経て 今日ここに集う皆さんの姿は、私にとって大きな誇りです。

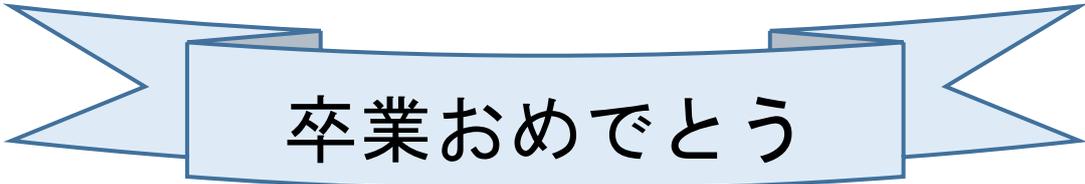
最後になりましたが、ご家族の皆様、本日は誠におめでとうございます。通信制の学びは、ご家族の支えなしには成り立ちません。時には見守り、時には励まし、今日まで寄り添ってこられた皆様のご苦勞に、心より敬意を表します。

卒業生の皆さん、ぜひ後で、ご家族に感謝の気持ちを伝えてください。

皆さんのこれからの人生も、決して一筋縄ではないかもしれません。

もし壁にぶつかった時は、この学校で「自分で選んで、やり遂げた」という今日の自信を思い出してください。

皆さんの進む道が光り輝くものであることを心から願い、私の激励の言葉といたします。



卒業おめでとう

3月2日に卒業証書授与式が行われ、通信制から32名が卒業していきました。

はじめに、シルクホールにて全日制と合同の卒業式が行われました。通信制代表として天田美桜さんが壇上で卒業証書を受け取りました。また、答辞は齋藤あかりさんが通信制で経験したことや様々な思いを述べてくれました。大変すばらしい答辞でした。

その後、桐生高校の集会室で通信制「卒業の集い」が行われました。保護者・在校生代表に囲まれたなかで、校長先生から一人一人に卒業証書が授与されました。卒業生の皆さんは、晴れ晴れしい笑顔を残して巣立っていきました。心よりお祝い申し上げます、卒業生の皆さんの今後のご活躍をお祈り申し上げます。

卒業式 《 全日制・通信制 》



合同卒業式にて、通信制卒業生の代表として卒業証書を受け取る天田美桜さん

答 辞

花のつぼみが綻び、穏やかな春の訪れを感じる季節となりました。本日はこのような式を挙げてくださり、誠にありがとうございます。全日制の皆さんと同じように、私たち通信制生徒32名も卒業式を迎えることができました。ご多忙の中ご臨席くださいました皆様、心より感謝申し上げます。

卒業の日を迎え、思い返されるのは全日制高校から桐高通信制へと転学を決めた日のことです。高校に通えなくなり転学か退学かの選択を迫られた私にとって、桐高通信制は「最後の砦」でした。

通信制の学びの根幹はレポート・テスト・スクーリングです。自分で選択した科目の授業を受け、レポートを仕上げ、テストに合格することで単位が修得できます。年齢ごとに区分された学年はなく、修得単位数に合わせて4つの段階に分かれています。計画的にレポート進め、自発的に通学しなければ次の段階に進むことは出来ません。卒業へ向けて、一つ一つの学習を積み重ねて一段一段上がっていく、旅路のように思えました。

旅の途中には出会いがあります。月に2回のスクーリングでは多くの刺激を得ました。親世代の方と勉強の話をしたり、祖父母世代の方と生徒会活動をしたり、通信制に通い始めてから交流の幅が広がりました。幅広い年代の生徒たちが集う集会室は一見すると高校の教室には見えないかもしれません。けれど、皆が互いを受け入れ合い、それぞれの学びに向き合っている、私にとってはとても心地よい学び舎でした。

また、人だけでなく好きなことにも出会えました。文章を書くことです。担任の先生に勧めていただいて受講した国語表現の授業では、効果的な文の作り方や作文の書き方などを学び、次第に自分の感じていることを文章にしたいと思い始めました。文を書くことで、過去の自分、今の自分、未来の自分、自分自身と向き合う時間をもつことができました。書きあげた文章の一つは生活体験発表会で生徒の皆さんに披露しました。私と似たような境遇の人もそうでない人も真剣に耳を傾けてくださり、自分自身が救われた気持ちになりました。

通信制高校で学ぶ人は年々増えていますが、まだまだマイナスなイメージもあると思います。私が桐高通信制に転学して得たものは、年間を見通して予定を立てる計画性、豊かな交友関係、自分らしく過ごせる居場所、心から好きだと思えること、自分と向き合う時間、そして社会のルールに惑わされず、他者と比べず自分の人生を生きることです。私が「最後の砦」だと思って足を踏み入れた桐高通信制は実は「始まりの扉」でした。

この春から私たちは新たな旅に出ます。道中は楽しいことばかりではなく苦しいこともあるでしょう。時には大きな壁が行く先を阻むかもしれません。けれども旅には、必ず良い出会いと学びがあります。まずは卒業できたことに自信を持ち、そして桐高通信制で得たものを糧に一步踏み出しましょう。

最後にこれまで親身になってサポートしてくださった先生方、共に支え合った友人、そしてどんな時も正面から向き合ってくれた家族、お世話になった全ての方に心からの感謝を申し上げますと共に、本日もご臨席いただきました皆様のご活躍とご健勝をお祈りいたしまして、答辞とさせていただきます。



令和八年三月二日

群馬県立桐生高等学校通信制課程 卒業生代表

齋藤あかり

卒業の集い 《 通信制 》



生徒会より 贈ることば



教頭より 激励のことば



表彰

全国高等学校通信制教育研究会長賞

全国高等学校定時制通信制教育振興会長賞（修学優秀者）

全国高等学校定時制通信制教育振興会長賞（生徒会活動功労者）

群馬県高等学校定時制通信制教育振興会長賞

桐生・みどり地区高等学校定時制通信制教育振興会長賞

齋藤 あかり

関口 千亜季

天田 美桜

木村 貴名

松橋 千都

終 業 式

3月8日、多くの生徒が出席して行われました。校歌斉唱、校長先生の講話の後、全体でLHRを行い、来年度に向けた話がありました。内容について掲載しますので、よく確認しておいてください。

校長講話

みなさん、こんにちは。

この時間は三学期の終業式です。今年度の学習も終わりが近づいてきました。皆さんがこの一年間、それぞれの目標に向かって学習に取り組めたのは、大変素晴らしい事です。レポートの提出やスクーリングへの参加など、一つ一つを積み重ねてきた皆さんは、確実に前に進んできました。

皆さんの様子を、先生方から聞いて、「今日、何を話そうかな」と考えたとき、思いついたのが、日本人で初めてノーベル賞を受賞した物理学者、湯川秀樹先生の言葉

「一日生きることは、一歩進むことでありたい」

です。

大きく前に進む日もあれば、ほんの小さな一歩の日もあるでしょう。しかし、一日一日を大切にしながら前に進もうとすること、それが成長につながるのだと思います。

先日の卒業の集いでは、卒業生の皆さんがそれぞれの思いを胸に、新しい一歩を踏み出してきました。その姿を見ながら、通信制での学びは、自分で進む力を育てると同時に、人とのつながりの大切さにも気づかせてくれるものだと感じました。

学習は一人で進める部分も多いですが、学校には仲間や先生がいます。人との関係の中で支え合い、励まし合うことも、前に進むための大きな力になります。

来年度も、それぞれの目標に向かって、一歩ずつ歩みを進めてください。皆さんの頑張りを期待しています。

令和8年3月8日

群馬県立桐生高等学校 校長 新井 高広

次年度へ向けて —単位取得を目指して！—

3月4日(水)は次年度の受講科目申請の締切日でした。順調に段階進行を果たした人がいる一方で、学習が停滞してしまい、単位修得が思うように進まなかった生徒も少なくないのではないのでしょうか。通信制の特徴として、自分で学習計画をたて、自らが意欲的に学習をすすめていかないと、学習を継続させることが難しいということがあげられます。

今年度末、RTS締め切り日が近くなり慌てて学習に力を入れ始めた人も少なからずいました。履修期間は1年です。レポートは4月から等間隔で出すようにする、テストは受けられるようになったら早めの申し込み、レポートの内容を忘れないうちの受験、早めのスクーリング最低出席回数に到達等々、今年度の自分の学習の進め方を振り返って、次年度にどのようにすすめていくかのイメージを作っておいてください。年度末、卒業や段階進行などの個々の目標が達成されることを祈っています。

※ レポートの配布は、新年度、各科目の最初の授業で行います。

次年度の学習開始条件について

《次年度に本校通信制で学習するには、3つのことが必要です》

- ① 受講科目申請が済んでいる
- ② 教科書・学習書などの購入が済んでいる
- ③ **学校納入金及び受講料**（2014年度以降の入学生の該当者のみ）の払い込みが済んでいる

※ 受講科目申請期間は終了しています。

※ 教科書・学習書の購入期間（予定）は、4月9日（木）～4月25日（土）です。（4月19日（日）は定休日）「教科書購入票」と代金を持参し、必ず期間内に購入してください。教科書のない状況で、スクーリングを受けることのないようにしてください。

なお、4月12日（日）は11～13時のみ販売です。（始業式のあと購入できます）

※ 学校納入金及び受講料は、受講申請の際に配布した「払込取扱票」をつかって、郵便局で払い込んでください。納入期限は4月3日（金）です。

次年度のスクーリング日・主な行事予定について

次年度のスクーリングの時間割や年間行事予定表は、4月12日（日）から配付を開始します。ただし、仕事の都合等で、スクーリングや学校行事のある日を早く知りたいという生徒がいると思いますので、現段階での予定をのせておきます。（変更になることもあるので、今後の連絡に注意してください。）

<定期スクーリング（日曜日）> ※9/19、2/13のみ土曜日

4/12（始業式等）・26 5/10・24 6/7・21 7/5・12・26 8/23
9/6・19（土） 10/4・18 11/1・8・29 12/6・20 1/10・24 2/13・28
3/7（在校生オリエンテーション・終業式）

<おもな学校行事等> ※10/10校外学習のみ土曜日

4/12 新任式・始業式(午前)・入学式(午後)
26 総合探究スクーリング①・入学生歓迎会
5/10 生活指導講演会・防災避難訓練
6/7 運動会 /21 教育相談講演会
7/5 進路説明会 /12 進路講演会 /26 生活体験発表会
10/4 教育相談講演会・生徒総会 /10(土) 校外学習 18 奉仕活動
12/20 クリスマス会
3/1 卒業式

<その他>

- ① スクーリングの授業を7限まで行う日もあります。
- ② 特設テスト日・平日スクーリング等の日程は、4/12に配布する資料でお知らせします。
- ③ 卒業までに参加が必要な行事があります。また、総合探究の条件になっている行事もありますので、注意してください。

年度当初の日程について

4/12日（日）（午前）新任式・始業式・各係からのオリエンテーション

※ スクーリング時間割等の様々な資料を配布します。<午前放課>

- (午後) 入学式
- 26日(日) (1～5限) スクーリング授業
(6・7限) LHR・総合探究スクーリング①・入学生歓迎会
※ テスト受験の時間は、ありません。
- 5/10日(日) (1・2・6・7限) スクーリング授業・(3限) LHR
(4・5限) 生活指導講演会・防災避難訓練
※ テスト受験は、1～2限のみです。

4月12日(日)の日程について

- ① 8:50から、「新任式・始業式」を行います。場所は視聴覚室(予定)。
- ② 始業式後に、「スクーリング時間割」「年間行事予定」等の配布を行います。
- ③ その後、各係から新年度に当たっての連絡等(オリエンテーション)を行います。
- ④ 午後は入学式です。在校生は下校となります。
- ⑤ 教科書販売(シロキヤ書店)(予定) 11:00～13:00 ※「教科書購入票」・代金を持参のこと。

4月26日(日)の日程について

- ① 第1回スクーリングです。1～5限が授業となります。
 - ② 6限のはじめ(13:25)に、今年度初めてのHRを行います。
 - ③ HR終了後、「総合探究スクーリング第1回・入学生歓迎会」を行います。総合探究スクーリング第1回では、総合探究についての説明時に「計画書」を配布します。(総合探究の受講申請していない生徒も、説明後すぐに次の行事が始まるので、一緒に話をきくこととなります。)
- ※ 総合探究のスクーリングは、第2回を5/24、第3回を6/21に行います。
総合探究を受講申請した生徒は、必ず第1回～第3回のいずれか1回に参加してください。

※ スクーリングの第1回(4/26)～第3回(5/24)に、各教科のスクーリングが少なくとも1回は組まれる予定です。各教科の最初のスクーリングは、学習の進め方等の詳しい説明が行われるかと思しますので、可能な限り参加できるよう予定をあけておいてください。レポート学習は、No.1のレポートを受け取ることから始まります。

※ 「体育Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」及び「保健前・後」は年度開始の初回(第1回目)の授業で、科目説明やレポートの配付・まとめ方などについて説明をします。「体育Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」「保健前・後」受講者は、可能な限り出席をしてください。場所は当日連絡します。また、この日に出席できなかった生徒については、保健・体育ともに令和8年度版のレポートと科目説明書を担当の先生から直接受け取ってください。

※ 次年度「書道Ⅰ」を履修する生徒へ(大澤先生からの連絡)
最初の授業で、書道で扱う文房具について紹介します。道具を新たに購入する人は、この時間で注文をとります。持っている筆が使えるか心配な生徒は、この時間に持ってきてください。また、レポートやテストは、授業に出席しないとわかりにくいところがあるので、スクーリングには可能な限り参加し、説明を受けてください。

☆大切なお知らせ ※重要な変更点があるので、間違わないよう注意して学習を進めてください。

- 1 全生徒のRTSの締め切り → 1/29(金)
- 2 1次テスト1回目の受験締め切り → 12/20(日) ※国語表現を除く
- 3 総合探究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲの報告書の締め切り → 12/20(日)
- 4 平日テスト日の時間の変更 ①10:00～ ②11:00～ ③13:00～ ④14:00～ ⑤15:00～
※土曜日(特設テスト日)のテスト時間は変更ありません。



R8 4月のスクーリング日及び登校日等について

日	曜	登校	テスト午前	テスト午後	日	曜	登校	テスト午前	テスト午後
1	水	×	×	×	16	木	午前×午後○	職員会議	
2	木	×	職員会議		17	金	○	×	×
3	金	×	×	×	18	土	休業日		
4	土	休業日			19	日	休業日		
5	日	休業日			20	月	○	×	×
6	月	×	×	×	21	火	○	×	×
7	火	×	入学手続き		22	水	○	×	×
8	水	×	×	×	23	木	○	×	×
9	木	×	入学手続き		24	金	○	×	×
10	金	×	×	×	25	土	休業日		
11	土	休業日			26	日	スクーリング（総合探究①・教育相談講演会・入学生歓迎会）		
12	日	スクーリング（新任式・始業式・入学式）			27	月	○	×	×
13	月	○	×	×	28	火	○	×	×
14	火	○	×	×	29	水	昭和の日		
15	水	○	×	×	30	木	○	×	×

*テストは、5月中旬から実施予定です。

詳しくは、桐高通信4月号でテスト実施日を確認してください。

